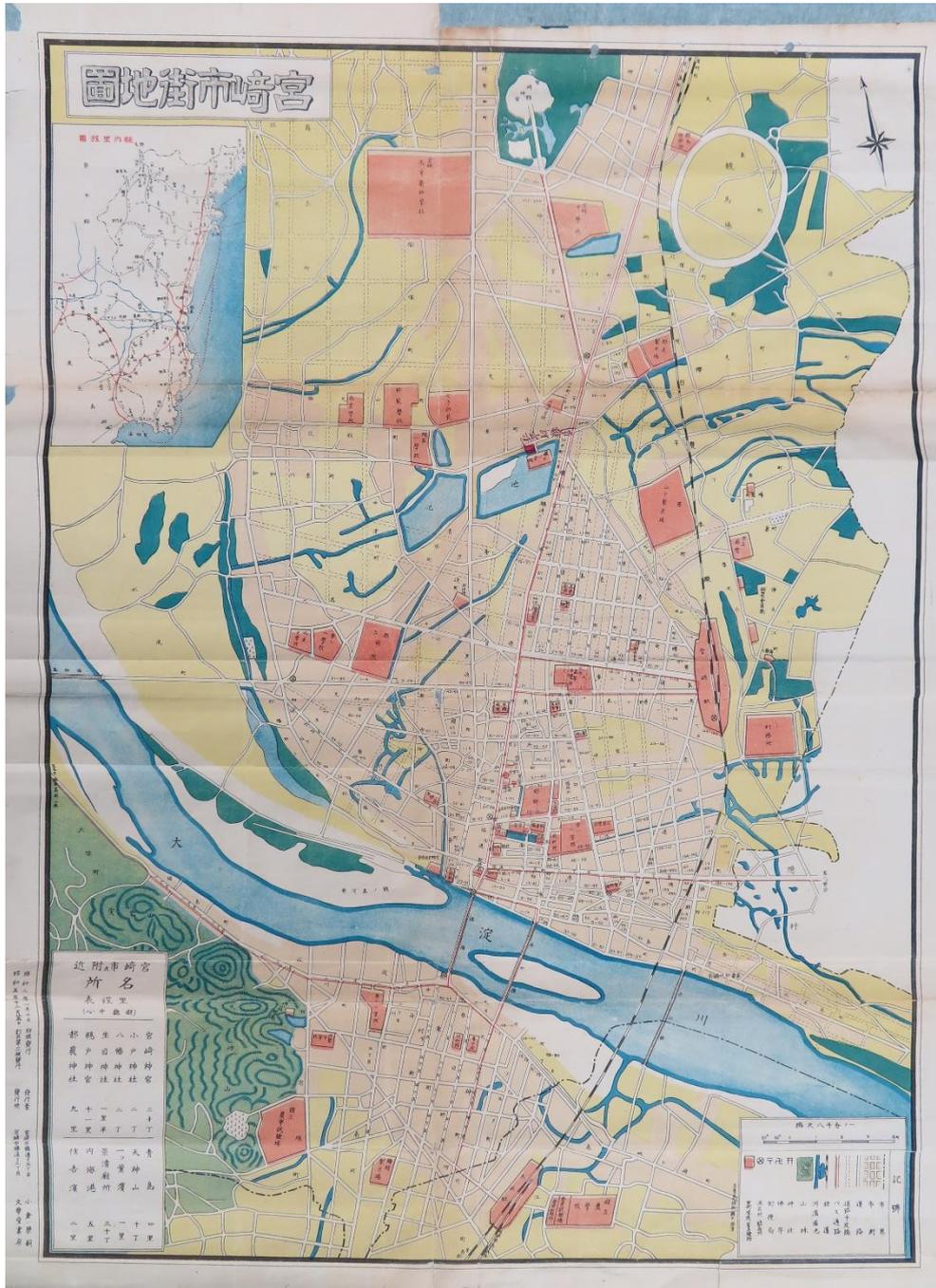


## 昭和5年の県都宮崎市の姿

### 1 はじめに

これは昭和5年発行の宮崎市街地図で、昭和初期の発展した中心市街地の様子がわかります。市の東部は宮崎郡櫛村、大淀川以南東部は宮崎郡赤江町に接しています。

市内の主な建物や施設等を表示して当時の「宮崎市の姿」を紹介します。



## 2 地図の特徴

この地図には3つの大きな特徴があります。

- (1) 大淀川に赤江橋、本町橋、橘橋、高松橋の4つの橋がみえます。本町橋が他の3つの橋と同時期に掲載されている地図はめずらしいものです。この橋は、昭和2年に台風で他の3つ橋が流出した際に兩岸をつなぐ連絡橋として急遽、架橋されたものです。  
なお、橘橋が永久橋となるのは昭和7年のことで、この地図では通筋（南岸側）が異なっています。
- (2) 市街地に大淀川の古河道である池や川筋が数多く見られます。これにより、かつての大淀川の川筋が今と大きく異なっていたことがみてとれます。
- (3) 宮崎市の都市計画の一環と思われる「宮崎市市街地道路計画予定図」（大正13年の宮崎市市制施行以後に作成されたもの）がすでに点線で図示されており、このような都市づくりの考え方が一般に示されていたことがわかります。

## 3 地図に表示されている主な建物等

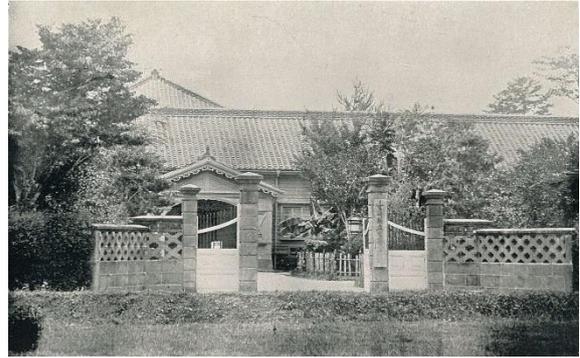
### (1) 北部部分



- ① 花ヶ島駅（宮崎神宮駅）
- ② 宮崎高等農林学校
- ③ 県立宮崎中学校（大宮高等学校）
- ④ 商業学校
- ⑤ 宮崎県師範学校
- ⑥ 女子師範学校
- ⑦ 師範学校附属小学校（宮崎大学附属小学校）
- ⑧ 第6宮崎小学校（江平小学校）
- ⑨ 宮崎警察署

### ■ 県立宮崎中学校（上図③）

県立宮崎中学校は、明治 21 年（1888 年）に県内で初の尋常中学校として設立され、明治 34 年（1901 年）に県立宮崎中学校に改称されています。昭和 23 年（1948 年）に、新制高等学校「宮崎県立宮崎大宮高等学校」が発足しました。



### ■ 宮崎県師範学校（上図⑤）

宮崎県師範学校は、明治 18 年（1885 年）に県立の師範学校として開校。その後宮崎県尋常師範学校、宮崎県師範学校、宮崎師範学校と改称し、昭和 26 年（1951 年）に廃止されました。

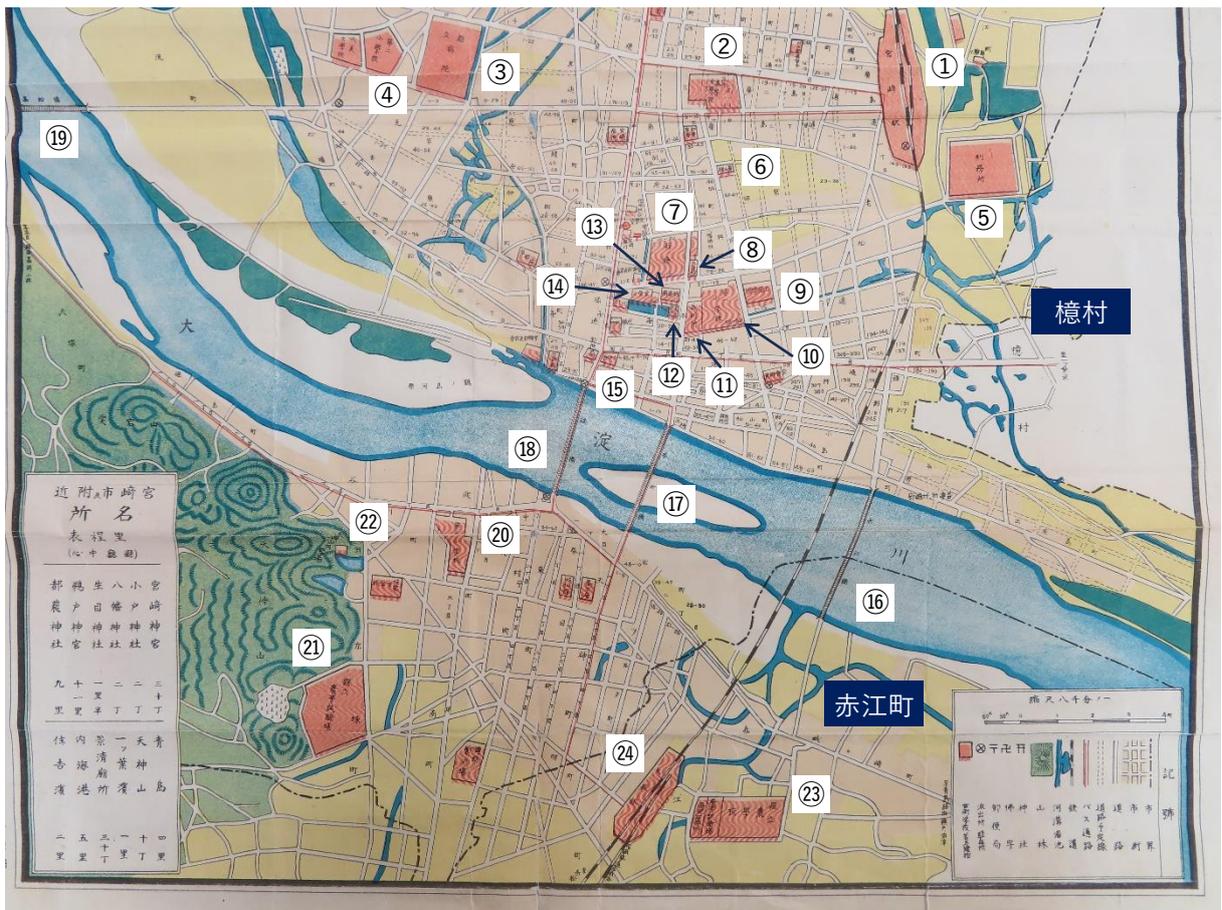


### ■ 宮崎県女子師範学校（上図⑥）

宮崎県女子師範学校は、明治 40 年（1907 年）に県師範学校に女子部が開設されたのが始まりで、大正 15 年（1926 年）に県女子師範学校として独立。昭和 18 年（1943 年）に県師範学校と県女子師範学校は統合され宮崎師範学校（男子部・女子部）となり、昭和 26 年（1951 年）に廃止されました。



(2)南部部分



- ①宮崎駅 ②県立高等女学校 ③県立病院 ④第2宮崎小学校（小戸小学校） ⑤宮崎刑務所 ⑥宮崎税務署  
 ⑦宮崎県庁 ⑧宮崎市役所（初代） ⑨県立工業学校 ⑩第1宮崎小学校（宮崎小学校） ⑪裁判所 ⑫宮崎農工銀行 ⑬県立図書館 ⑭県公会堂 ⑮第147銀行宮崎支店（現；鹿児島銀行） ⑯赤江橋 ⑰本町橋  
 ⑱橘橋 ⑲高松橋 ⑳第3宮崎小学校（大淀小学校） ㉑県立農事試験場 ㉒農事試験場天神山園芸部試験場  
 ㉓県立農学校 ㉔大淀駅（南宮崎駅）

■ 県立高等女学校（上図②）

明治初期には宮崎町と大淀村の学校組合が経営する公立の高等女学校が設置されていましたが、その後明治32年（1899年）に高等女学校令による宮崎県高等女学校として開校されました。



### ■ 県庁（初代）（上図⑦）

初代の県庁舎は、明治7年（1874年）に現在の場所に建築されており、木造で「楼閣付唐波風」の建物でした。現在の県庁舎（本館・2代目）は昭和7年（1932年）に建設されています。



### ■ 宮崎農工銀行（上図⑫）

農工銀行は、府県に置かれた特別な法律に基づいて設立された特殊銀行の一つです。（その後日本勧業銀行に合併。）

昭和元年（1926年）にこの社屋が新築されており、現在は県庁5号館として使用されています。



### ■ 県公会堂（上図⑭）

大正12年（1923年）に建設されており、当初は公会堂兼県議会議事堂として建てられました。

公会堂では多くの文化行事が行われましたが、昭和44年（1969年）に解体されました。



### ■ 県農事試験場天神山園芸部試験場（上図⑳）

農事試験場（現総合農業試験場）は、明治32年（1899年）に赤江村恒久に設立されており、大正5年（1916年）には大淀村京塚に移転しました。

天神山園芸部試験場は明治43年（1910年）に設置され、園芸部は昭和7年（1932年）に天神山より移転しています。



<参考>

- 「赤江橋」は大正12年12月完成で、昭和2年、5年、8年に流失に合い、昭和11年7月の四度目の流失でなくなった
- 「本町橋」は熊本工兵隊により60日余りの工事期間で架橋（昭和16年に流失）
- 現在の「橘橋」は昭和54年9月完成でコンクリート製の永久橋としては2代目（初代は昭和7年4月完成）
- 現在の「高松橋」は昭和57年11月に完成した初の永久橋
- 「櫛村」は昭和7年4月、「赤江町」は昭和18年4月に宮崎市と合併
- 大淀駅は昭和17年4月に「南宮崎駅」に改称、花ヶ島駅は昭和29年11月に「宮崎神宮駅」に改称
- 「宮崎市庁舎」は昭和8年3月に県物産陳列所跡（県公会堂隣）に移転（二代目庁舎）、昭和23年12月に別府町に移転（三代目）、さらに昭和38年12月に現在地へ移転
- 「宮崎刑務所」は昭和51年6月に現在の大字糸原に移転
- 「県立図書館」は昭和63年に現在の県総合文化公園に移転
- 「宮崎農工銀行」（現5号館）は昭和61年に県が第一勧業銀行から建物を買収

※ 出典

○ 地図

- ・ 宮崎市街地図（昭和5年） 「雑書（学事）」108660（S5～S6）

○ 写真

- ・ 県立宮崎中学校 ～ 「宮崎県行啓誌M45」
- ・ 宮崎県師範学校 ～ 「宮崎県行啓誌M45」
- ・ 宮崎県女子師範学校 ～ 「昭和10年陸軍特別大演習並地方行幸記念写真帖」
- ・ 県立高等女学校 ～ 「宮崎県行啓誌M45」
- ・ 県庁（初代） ～ 「宮崎県会史第二輯」
- ・ 県公会堂 ～ 「写真帳67」
- ・ 宮崎農工銀行 ～ 「写真帳67」
- ・ 農事試験場天神山園芸部試験場 ～ 「農事試験場六十年誌」